評 定 点 採 点 表

項目	細別	評定点	得点割合 備考
1. 施工体制	I. 施工体制一般	3.7 / 3.7 点	100%
1. 加工评制	Ⅱ.配置技術者	4.9 / 4.9 点	100%
	I. 施工管理	12.2 / 12.2 点	100%
2. 施工状況	Ⅱ.工程管理	10.4 / 10.4 点	100%
2. 施工认流	Ⅲ.安全対策	11.8 / 11.8 点	100%
	IV. 対外関係	4.5 / 4.5 点	100%
	I. 出来形	15 / 15.0 点	100%
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質	17 / 17.0 点	100%
	Ⅲ. 出来ばえ	8.5 / 8.5 点	100%
4. 創意工夫	I. 創意工夫	5.6 / 5.6 点	100%
5. 社会性等	I. 地域への貢献度	6.4 / 6.4 点	100%
6. 法令遵守等		0 / 0.0 点	
総	点	100 /100.0 点	

I	事	番	号	請第100号
I	事		名	登米市道路改良舗装工事
施二代	工 業 :	者 者 者	び 名	(株)とよま組 代表取締役 とよま太郎

[※]得点割合は、各細別毎に満点となった場合に得られる点数に対する得点の割合を百分率で示す。

細目別評定点採点表

項目	細		① 監督員	・主任監督員	② 総括監	督員	3	検査員	(中間検査	13	検査員	(中間検査2	4 検	<u> </u>	完成検査)	細目別評定点	得 点	割合
1. 施工体制	Ι.	施工体制一		2 × 0. 4+2. 9	=											3.7		
			3. 7	点												/3.7点		100%
	Π.	配置技術者		5 × 0. 4+2. 9	=											4. 9		
			4. 9	点												∕4.9点		100%
2. 施工状況	Ι.	施工管理		$2 \times 0.4 + 2.9$	=				× 0. 4+6. 5	=		× 0. 4+6. 5			< 0. 4+6. 5			
			3. 7	点					<u>点</u>			<u>点</u>	8. 5	5 点	<u> </u>	╱12.2点		100%
	Ι.	工程管理		$3 \times 0.4 + 2.9$		× 0. 2+4. 3	=									10. 4		
			4. 1	点	6. 3	点										╱10.4点		100%
	Ш.	安全対策		4 × 0. 4+2. 9		× 0. 2+4. 3	=									11.8		
			4. 5	点	7. 3	点										/11.8点		100%
	IV.	対外関係		4 × 0. 4+2. 9	÷.											4. 5		
			4. 5	点												/4.5点		100%
3. 出来形及		出来形		4 × 0. 4+2. 9	<u>=</u>				× 0. 4+6. 5	=		× 0. 4+6. 5			< 0. 4+6. 5 ·			
び出来ば			4. 5	点					点			点	10.			╱15.0点		100%
	Π.	品質		$4 \times 0.4 + 2.9$	-				× 0. 4+6. 5	=		× 0. 4+6. 5			< 0. 4+6. 5 =			
			4. 5	点					点			点	12.			╱17.0点		100%
	Ш.	出来ばえ							× 0. 4+6. 5	=		× 0. 4+6. 5			< 0. 4+6. 5			
									点			点	8. 5	5 点	\	∕8.5点		100%
4. 創意工夫	Ι.	創意工夫		$7 \times 0.4 + 2.8$	<u>=</u>											5. 6		
			5.6	点												∕5.6点		100%
5. 社会性等	Ι.	地域への貢献	<u> </u>			$\times 0.2+4.4$	=									6. 4		
		度			6. 4	点										╱6.4点		100%
6. 法令遵守) × 1. 0 =			<u>-</u>			- 				0		
等					0	点										点		
																100		
	I												1			100		
_ + = -	=± <i>/</i> -/	- 100 🗆			3% \/ + \ ' + \ ' \	고ᅟᄼᅩᄼᆉᆘᅷᅟᆕᅧ	=							<u> </u>		4400 5		
工事番号	詴芽	引00号		工事名	豆木巾 追路	改良舗装工事	-						評	定点合	計	╱100点		

[※] 中間検査があった場合 中間検査がなかった場合

⁽①+②+③×0.5+④×0.5) =細目別評定点(中間検査が2回以上の場合は③を平均する。)

がなかった場合 (①+②+④) =細目別評定点

[※] 得点割合は、細目評定点の合計に対する得点の割合を百分率で示す。

工事成績採点表(完成・一部完成・既済・中間)※隊当する模量を必ずチェックすること。

O 一部完成

● 完成

●完成検査で過去に既済、中間を実施している場合は、評定点等を手入力すること。 なお、過去に3回以上ある場合は、対応していないので平均値を計算して手計算すること。

0 既済 過去に一部完成があった場合の、完成時の評定点には対応していないので、

中間 完成検査時の評定点を本採点表で求めた後、 0

その都度、請負額に占める対象金額の加重平均により手計算すること。

平成21年8月3日 作成

※※※課

																						* * * *	HI.	,		
工事番号	請第100号	エ	事 名	登米市	道路改	良舗装コ	二事							契	2約年月	日	平成	は21年4月]1日	契約	金額(土	表終)		100, 00	00,000	円
請負者名	(株) とよま組 代表取締	役と。	はま太郎	5							エ	期	平成	过21年4月]2日	~	平成	22年3月	31日	爿	完成年月	日		平成22年	三3月20日	∃
		監督	肾員	主信	£ 監	督 員	総	括	監	督	員											検	査	員	(完	成)
考	査 項 目	氏名((主任)	登	米 次	郎																				
		氏名(图	监督員)	登	米 三	.郎	氏	:名	圣	後米 一	郎	氏	名				氏	:名				氏	名	圣	米 花	子
項目	細 別	a	b	С	d	е	a	b	С	d	е	a	b	С	d	е	а	b	С	d	е	а	b	С	d	е
1. 施工体制	I. 施工体制一般		+2.0																							
	Ⅱ. 配置技術者	+5.0																								
2. 施工状況	I. 施工管理		+2.0																			+5				
	Ⅱ. 工程管理	+3.0					+10																			
	Ⅲ. 安全対策	+4.0					+15																			
	IV. 対外関係	+4.0																								
3. 出来形	I. 出来形	+4.0																				+10				
及び	Ⅱ. 品 質	+4.0																				+15				
出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ																					+5				
4. 創意工夫	I. 創意工夫			+7																						
5. 社会性等	I. 地域への貢献等						+10																			
加減点合計((1+2+3+4+5+6)			+35.0	点				+35.0	点				-	点				-	点				+35.0	点	
評定点(6	5 点 ± 加減点合計) ※ 1	1		100.0	点		2		100.0	点		3		-	点		3		-	点		4		100.0	点	
評定点計				100.0	点	○既済	部分(「部分(「	中間)村中間)村	検査がま 検査がな	っった場 cかった	合: ((場合:	①*0. 4+ (①*0.	-2*0.2 4+2*(2+③*0. 2). 2+④*0	2+ 4 *0. 0. 4)	2) = = 評	= 評定 定点計	点計	※但し	. 3 (既済、「	中間)が	2回以	上の場	合は平均	的値
6. 法令遵守等									-	点																
評定点合計		▼	D 3.1			○評定	点計一	法令遵守	宇等	V GALLET	eato d								1 1 1 ∧ −1 −	- D 1						
所 見		【監督	員・主任	土監督員	₹.]					【総括	監督員)	l							【検査	:貝】						
	※1 1~3の評定(6.5	F 1 4-5	L A 4 4			- 0 -	- 570 JL	200		<u> </u>									1							

^{※1 1~3}の評定(65点±加減点合計) + 4,5,6の評定 = 評定点

^{※2} 創意工夫の評定は工事全般を通して、特に優れた技術等を評価する項目とする。そのため、キーワードと評定内容を記述方式とし、加点評価のみとする。 評価にあたっては、担当部局課内での責任者による合議を原則とする。

^{※3} 社会性等の評価では地域への観点から、加点評価のみとする。また、法令遵守等は、減点評価のみとする。

^{※4} 所見は必ず記載する。

^{※5} 各考査項目毎の採点は、主任監督員は別紙1-①~別紙1-⑤、総括監督員は別紙2-①~別紙2-②、技術検査官は別紙3-①~別紙3-③によるものとし、 完成技術検査官の評価に先立ち、主任・総括監督員が記入する。

^{※6} 法令遵守等の評価は、総括監督員が行う。

^{※7} 評定点合計は、四捨五入により整数とする。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表 別紙-1① (監督員・主任監督員) 細 别 考查項目 a 1. 施工体制 I. 施工体制一般 ■ 施工体制が適切である □ 他の事項に該当しない □ 施工体制がやや不備である □ 施工体制が不備である 「評価対象項目」 図 図 施工体制図、施工体制図、施工計画書等が整備されており、作業分担の範囲が確認できる。 図 2 施工体系図が現場に掲げられ、現場と一致している。 図 2 工事カルテの登録は、監督職員の確認を受けた上で契約後10日以内に行われている。 図 2 品質証明の資料が確認でき、品質証明の時期・確認項目が、工事全般にわたり、よく把握されている。 図 図 建設業退職金共済制度の主旨を作業員等に説明するとともに、証紙の購入、配布が受け払い簿により適切に処理されている。 □ 施工体制が不備であり、監督 職員から文書により改善指示 100% を行った。 ☑ ☑ 工事規模に応じた人員及び機械配置の施工となっている。 図 図 「施工プロセス」チェックで指摘事項がなかった。又は、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。
□ □ その他
□ □ その他
□ □ その他 技術者がほぼ適切に配置されてい Ⅱ. 配置技術者 ■ 技術者が適切に配置されている □ 他の事項に該当しない □ 技術者の配置がやや不備である □ 技術者の配置が不備である 「評価対象項目」 (現場代理人等) ☑ 見場代理人として、工事全体の把握ができている。☑ ☑ 見場代理人として、監督職員との連絡調整を書面で行っている。 □現場代理人等の技術者配置が不備で、監督職員か ら文書により改善指示を行った。 ☑ ■書類整理、資料整理が適切に行われている。 □専門技術者が配置されていない。 ☑ ☑ 施工にあたり、創意工夫又は提案をもって工事を進めている。 100% ☑ 辺契約書、設計図書、指針等を良く理解し、工事が行われている。 ☑ ☑ 設計図書の照査が十分で現場との相違があった場合は適切に対応している。 ☑ ☑ 作業環境、気象、地質条件等の困難克服に努め、工事を行っている。 ☑ ☑ 下請の施工体制及び施工状況を把握し、工事が進められている。 ☑ 主任技術者又は監理技術者として技術的判断に優れ、施工が良好であった。 ☑ 作業主任者を選任し、配置している。 □ □ 専門技術を専任し、配置している。 □ □ 「施工プロセス」チェックで指摘事項がなかった。又は、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。 □ □ その他

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

考查項目	細 別	а	b	С	d		e
2. 施工状況	I. 施工管理		■ 施工管理が適切である	□ 他の事項に該当しない	□ 施工管理がやや	P不備である	□ 施工管理が不備である
	100%	□ □ 工事材料 (製品を含む)の使用及び □ □ 工事材料 (製品を含む)の使用及び □ 日常の出来形管理が適時、的確に行 □ □ 日常の出策管理が適時、的確に行 □ □ ∪ 理場内での整理整頓が日常的になる □ □ ∪ 理場場でのイメージアップに積極的 □ □ □ 理事能録の整備が適時、的確になる □ □ 理事と様で使用機械、適時、の確になる □ □ 工事全体で使用機械、車両等で低度 □ □ □ 工事全体で使用機械、車両等で低度 □ □ □ 以階確認及び立会いの手続きが適場	本制等が一致している。 容及び現場条件を反映したものとなってい が關達計画が十分なされ、管理されている。 うれている。 されている。 ま写真等が適切に整理されている。 こ取り組んでいる。 されている。 り組みでいる。 されている。 り組みでいる。 をれている。 の組みが適切にされている。 番音型及び排出ガス対策型機械を使用して	る。。。	i っている。	造請求を行った □施工計画書が □定められた工事 を行った。 □契約図書に基	合しない箇所があり、文書により改 さ。 正事着手前に提出されていない。 事材料の検査義務を怠り、破壊検査 づく施工上の義務につき、監督職員 り改善指示を行った。
	Ⅱ. 工程管理	■ 工程管理が適切である	□ 工程管理がほぼ適切である	□ 他の事項に該当しない	□ 工程管理がやや	や不備である	□ 工程管理が不備である
	100%	☑ 現場条件の変更への対応が積極的つ ☑	テ等)があるにもかかわらず工期の短縮を で処理が早く、また地元調整を積極的に行 事との調整も良く充実している。	い円滑な工事進捗を行った。		□自主的な工程 管理がなされ ず、公主書によ から文書によ り改善指示を 行った。	請負者の責により工期内に完成 させなかった。 (但し、改善指示による場合を 除く)
	Ⅲ. 安全対策	■ 安全対策を適切に行った	□ 安全対策をほぼ適切に行った	□ 他の事項に該当しない	□ 安全対策がやや	P不備であった	□ 安全対策が不備であった
	100%	② 安全教育・訓練等を4時間/月以□ ② 安全数宿、TBM、KY等を実施Ⅰ ② 安全巡視、TBM、KY等を実施Ⅰ ② 新規入場本教育を実施し7 ② 安全管理の臨機の措置を行った。 ② ② 過積載防止に積極的に取り組んで1 ② 使用機械、車両等の点検整備等が1 ② ② 重機操作に際して、誘導員配置で1 ② ② 口留め、仮締切等につい、組立完了8 ② ② 又よりを保工について、組立完了8 ② ② 工事現場における保安施設等の整何	値し、記録が整備されている。 と事項について、速やかに改善を図り、カ 上適時、的確に実施し、記録が整備され、 し、記録が整備されている。 容に現場の特性が十分反映され、記録が整 いる。	つ関係者に是正報告している。 かつ創意工夫をしている。 確されている。 がる。 いて実施されている。 ・ト等を用いて実施されている。 れている。		□ 安全管理に関 する現場防災は または協選 制が不適 あった。	□ 安全対策の不備により重大な災害等を受けた。
	IV. 対外関係	■ 対外関係が適切であった	□ 対外関係がほぼ適切であった	□ 他の事項に該当しない	□ 対外関係がやや	P不備であった	□ 対外関係が不備であった
	100%		な調整を行った。 こ。	た。		□ にがはトっ はいがはトっ はいががが、会称とかりずん。 がはうった職にそのを を を を を を を を を を を を を を	□ 関連工事との調整に関して、発注者の指示に従わなかったため、関連工事を含む工事全体の進捗に支障が生じた。

別紙— 1 @

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(監督員・主任監督員)

別紙-14		上 爭 /	双 額 採 点 の 考 隺	リ 目 の 考 査 リ 目	別 連 用 表	(監督員・主任監督員)
考查項目	細別	а	ь	С	d	е
3. 出来形及び 出来ばえ	I. 出来形	■ 出来形管理が適切である。	□ 出来形管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 出来形管理がやや不備である。	□ 出来形管理が不備である。
	100%	「評価対象項目」 ② 完成図等が適切にまとめられており ② 出来形管理図又は出来形管理表別 ② 出来形測定において、不可視部分 ② 自社の管理基準を設定し、適切に ② 出来形の形状、寸法及び高さ等がま ② 出来形の性能及び機能が設計値(記 □ マの他 理由:	適切にまとめられており、出来形を管理し り出来形が写真等で的確に確認できる。 ぎ理している。 現格値(設計値)を満足し、バラツキが少	ている。	□監督職員が文書で改善指示を行った。 該当すれば…d	□請負契約約款第17条第2項に基づ き破壊検査を行った。 該当すれば…e

別紙-1⑤

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(監督員・主任監督員)

別紙一1⑤			双 祺 休 尽 り 考 宜	切りり り 且 切り	加) 用) 私	(監督員・主任監督員)
考查項目	細 別	a	b	С	d	е
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質	品質関係の試験結果が規格値、 ● 験基準を満足しばらつきが少な い。又は、品質管理が適切であ る。	□ 験基準を満足しばらつきが少ない。又は、品質管理がほぼ適切である。	V).	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越るものがあり、ばらつ きが大きい。又は、品質がやや不備である。	品質関係の試験結果が規格値、試 □ 験基準を満足せず品質が劣る。又 は、品質が不備である。
	総合	●評定に対応するシートを下記	<u>の中から必ず選択(チェック)して、以降</u>	の該当シートを1つだけに記入すること	<u> </u>	
		● 土木(農林等含)			□ 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当すれば…d	□ 請負契約約款第17条第2項に基づ き破壊検査を行った。 該当すれば…e
		O 建築工事(新築)				
		o 建築工事(改修)			●選択したシート以外のシートを:	チェックしても■となるので注意
		o 電気設備工事(建築)				
		O 機械、その他設備工事(建築)				
		●上記で選択されたシートが工事	F成績採点表に反映される。			

別紙-16

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(監督員・主任監督員)

別和 1 0		上 尹 /	双限 休 尽 り 与 宜	切り ち 宜 垻 日	別) 用 衣	(監督貝・土仕監督貝)
考查項目	細 別	а	b	С	d	е
3. 出来形及び 出来ばえ	II. 品質	■ 品質関係の試験結果が規格値、試 験基準を満足しばらつきがない。	品質関係の試験結果が規格値、試 □ 験基準を満足しばらつきが少な い。	品質関係の試験結果が試験基準を 満足し、a及びbに該当しない。 または、品質管理項目がない工 事。	品質関係の試験結果が規格値、試 □ 験基準を越るものがあり、ばらつ きが大きい。	□ 品質関係の試験結果が規格値、試 験基準を満足せず品質が劣る。
	土木(農林等含)	●必ずチェックする。		●土木で複数選択した場合の工種の		- 3± A ±11 (b) (b) ±4 /m +1 / / /m o (±1) × ±1 ×
	●建築工事は 次ページ以降を	● 品質関係の試験結果が規格値、試験) 厳基準を満足しばらつきがない。		□監督職員が文書で改善指示を行った。 該当すれば…d	□請負契約約款第17条第2項に基づ き破壊検査を行った。 該当すれば…e
	チェック	る 品質関係の試験結果が規格値、試験) 乗基準を満足しばらつきが少ない。		1/401d d	BX 3 / 4016 C
		O 品質関係の試験結果が試験基準を消	満足し、a 及び b に該当しない。または、	品質管理項目がない工事。		
		品質関係の試験結果が規格値、試験	倹基準を越るものがあり、ばらつきが大き	:Vo		
		A質関係の試験結果が規格値、試験	倹基準を満足せず品質が劣る。			
		※品質管理資料による評定が困難な	な場合は、現地立会・試験結果等を総合的	nに判断して、a、b、c、d、e評価を行う。	1	

別紙-1⑦

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表 (監督員・主任監督員) 考查項目 細 別 d е 3. 出来形及び 出来ばえ Ⅱ. 品質 □ 品質管理が適切である。 □ 品質がやや不備である。 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない。 □ 品質が不備である。 建築工事 「評価対象項目」 □ 監督職員が文書で改善指示を □ 請負契約約款第17条第2項に基づ (新築) き破壊を行った。 行った。 □□ 材料の品質証明が適切である。 □□ 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 該当項目があれば…d 該当項目があれば…e □□ 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 □□ 不可視部分の写真記録が適切である。 (仕上工事) □□ 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。 □□ 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 □□ 材料の品質証明が適切である。 □ □ 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 □□ 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表 別紙-18

(監督員・主任監督員) 考查項目 細 別 d е 3. 出来形及び 出来ばえ Ⅱ. 品質 □ 品質管理が適切である。 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない。 □ 品質がやや不備である。 □ 品質が不備である。 建築工事 「評価対象項目」 (改修) □ 監督職員が文書で改善指示を □ 請負契約約款第17条第2項に基づ □□品質管理方法が明確で、品質確保に創意工夫がある。
□□施工計画書に定められた品質計画により管理されている。
□□材料の品質証明が適切である。
□□請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。
□□施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 き破壊を行った。 行った。 該当項目があれば…d 該当項目があれば…e

て東は禁坪点の考本項目の考本項目別運用表 即紙_10

(贮叔昌, 计任职叔昌)

別紙-19			以 領 秌 尽 の ゟ 宜	垻 日 の 有 宜 垻 日	別 連 用 衣	(監督貝・王仕監督貝)
考查項目	細 別	a	b	С	d	е
3. 出来形及び 出来ばえ	II. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 品質がやや不備である。	□ 品質が不備である。
		「評価対象項目」 (機材)	設計図書等に適合する証明書(試験記録: れている。 な施工である。 である。 変の記録が整備されている。	等)が整備されている。	□ 監督職員が文書で改善指示を 行った。 該当項目があれば…d	□ 請負契約約款第17条第2項に基づき破壊を行った。 該当項目があれば…e

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表 別紙-1⑩ (監督員・主任監督員) 考查項目 細 別 d е 3. 出来形及び 出来ばえ Ⅱ. 品質 □ 品質管理が適切である。 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない。 □ 品質がやや不備である。 □ 品質が不備である。 機械・その他 「評価対象項目」 設備工事 □ 監督職員が文書で改善指示を □ 請負契約約款第17条第2項に基づ (機材) □□ 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書等が整備されている。 □□ 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書(試験記録等)が整備されている。 き破壊を行った。 行った。 (施工) 該当項目があれば…d 該当項目があれば…e □□ 品質管理計画による記録が整備されている。 □□ 施工の品質及び形状が適切で良好な施工である。 □□ 施工完了時の試験及び記録が適切である。 □□機能の適切性が確認できる試運転等の記録が整備されている。 □□ 不可視部分の写真記録が適切である。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

●下記の該当項目をチェック

考查項目	細別	1. 創意工夫キーワード一覧表 (創意工夫が多く見られるリスト)	施工性	品質	安全性	で業環	その他(項目記載)
4. 創意工夫	I. 創意工夫 キーワード評価	●準備・後片づけ関係 □ 1. 測量・位置出しにおける工夫 □ 2. 現地調査方法の工夫 ■ □ 3. その他 理由:				·····································	
		●施工関係 ■ 4. 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫又は、設備据付後の試運転調整の工夫 5. コンクリート二次製品の利用等の代替材の適用と工夫及び工事加工製品を活用し副産物及び廃棄物の減少に工夫。又は、リサイクルに対する積極的な取り組み。 ■ 6. 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工関係の工夫 ■ 7. 部材・機材等の運搬・吊り方式等を含む施工方法等の工夫 ■ 8. 設備工事で、加工、組立等の工夫又は、電気工事の配線、配管等での工夫 ■ 9. 給排水・衛生設備工事等の配管・ポンプ類の凍結防止策、つなぎ等の工夫 □ 10. 照明・視界確保等の工夫 □ 11. 仮排水、仮道路、迂回路等の計画施工の工夫 □ 12. 運搬車両・施工機械等の工夫 □ 13. 支保工、型枠工、足場工及び仮桟橋、覆工版、山留め等の仮設工関係の工夫 □ 14. 施工管理及び品質向上等の工夫 □ 15. 建築工事でプレバブ工法等を採用し、工期短縮等の工夫 □ 16. 建築工事でプレバブ工法等を採用し、工期短縮等の工夫 □ 16. 建築工事で改修工事における仮設備の工夫 □ 17. その他 理由:		0 0 0 0 0 0	0 000000000000	0 00000000000	0 0 0 0 0 0 0 0
		●品質関係		0000000000			
		●安全衛生関係 □ 2 8. 安全仮設備等の工夫(落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等) □ 2 9. 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール、安全帯使用等に関する工夫 □ 3 0. 現場事務所、労務者宿含等の居住空間及び設備等の工夫 □ 3 1. 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理。及び粉塵防止策や作業中の換気等等の工夫 □ 3 2. 供用中の道路等の事故防止、一般車両突入時の被害軽減対策及び一般交通確保等のための工夫 □ 3 3. 作業環境が厳しい現場での環境改善等の工夫 □ 3 4. 建築工事で苦渋作業等の作業環境低減等の工夫 □ 3 5. ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫 ■ 3 6. その他 理由: □ 3 7. 建災防等による建設従事者に対する安全衛生教育(該当があればチェック。)	000000000	800000000	000000000	00000000	
		●施工管理関係 ■ 38. 盛土の締固、場所打ち杭や既成杭の施工高さ等の施工に関係する工夫 □ 39. 建築工事で出来形管理等に関する工夫 ■ 40. 施工計画書及び写真管理等の工夫(デジタル写真ソフトの活用等) ■ 41. 出来形、品質との計測関係等の工夫。及び集計、管理図等の工夫 □ 42. CAD、施工管理ソフト、土量管理システム等の活用 ■ 43. その他 理由:					
		●その他	0		0	0	0
	記述評価 【■マークを付し たキーワード項目 について、評価内 容を詳細記述】	評点 7点 - 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。 - 加点は+7点~0点の範囲とする。 - 放当ネーワード数の数と重みを勘案して評点する。 - 1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。	【創意工	- 夫の詳細語	不価】		

- ※1. 創意工夫においては、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があれば加点・抽出記載する。 ※2. 「2. 施工状況」「3. 出来形及び出来ばえ」においても創意工夫は加点対象とするが、企業努力を引き立たせるため本考査項目でも再評価する。 ※3. 創意工夫は「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫ではあるが非常に役立つ軽微な工夫」まで様々なレベルがあるが、本項目では軽微なものを評価する。 ※4. キーワードの評価(選定)及び詳細評価は、担当部局課内での責任者による合議を原則として記述する。

別紙-2①

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(総括監督員) 考查項目 細 別 d е 2. 施工状況 Ⅱ. 工程管理 ■ 工程管理が非常に優れている □ 工程管理がやや優れている □ 他の事項に該当しない □ 工程管理がやや不備である □ 工程管理が不備である ●下記の該当項目をチェックしたうえで右欄にて総合評価を行うこと。

☑ 施工条件の変更等による工期的な制約がある中で余裕をもって工事を完成させた。

☑ 隣接する他の工事等との積極的な工程調整を行い、トラブルを回避した。
 ☑ 地元調整や関係者との調整を積極的に行い、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。 ●下記の目安を参考として総合的に評価する。(必ずチェックすること) ● a 5項目程度以上評価 O b 3項目程度以上評価 O c 1項目程度以上評価 ☑ 作業員等の休日等を確保するなど、適切な人員管理と工程管理が行われていた。 d 工程管理がやや不備である ☑ 配置技術者 (現場代理人等) の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 ○ e 工程管理が不備である ■ その他

別紙-22

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(総括監督員) 考查項目 細 別 d е 2. 施工状況 Ⅲ. 安全対策 ■ 安全対策が非常に優れている □ 安全対策がやや優れている □ 他の事項に該当しない □ 安全対策がやや不備である □ 安全対策が不備である ●下記の目安を参考として総合的に評価する。(必ずチェックすること) ●下記の該当項目をチェックしたうえで右欄にて総合評価を行うこと。 ☑ 建設労働災害及び公衆災害の防止への努力がなされ、事故がなかった。 ● a 6項目程度以上評価 ☑ 安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。 O b 3項目程度以上評価 ② 安全衛生管理に関しての活動や意識が活発に行われいてることが確認できる。 ② 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 O c 1項目程度以上評価 O d 安全対策がやや不備である ☑ 安全協議会活動等に積極的に取り組むなど、リーダーシップを発揮している。 O e 安全対策が不備である ☑ 安全職場実現への取り組みが地域全体から評価されている。 □ その他

別紙-23

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(総括監督員) 考查項目 細 別 d е 5. 社会性等 I. 地域への貢献等 ■ 地域への貢献が非常に優れている □ 地域への貢献がやや優れている □ 他の事項に該当しない ●下記の該当項目をチェックしたうえで右欄にて総合評価を行うこと。 ●下記の目安を参考として総合的に評価する。(必ずチェックすること) ☑ 周辺地域等の環境保全、樹木・花等の植物への保護等に積極的に取り組んだ。 ● a 5項目程度以上評価 ☑ 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。 O b 3項目程度以上評価 ☑ 定期的に広報紙や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。 O c 2項目程度以下評価 ☑ 地域生活に密着したゴミ拾い、道路清掃等のボランティア活動等へ積極的に参加し、地域に貢献した。 ☑ 災害時等に地域への援助・救援活動に積極的に協力した。 □ その他 □ その他

考查項目

6. 法令遵守等

法令遵守等の該当項	日一、膨主
広り時寸寺の該ヨ場	口一見衣

措 置 内 容	措置点数		総合点数
□ ●同じ措置が繰り返され検討を要する、又は、3回以上の措置があった場合必ずチェック。 (総合点数を、必ず	右の欄に直接入力	すること。)	
●1回目の措置について(下記の該当項目を1つ選択すること。 該当がない場合、最下段の該当なしをチェック	すること。)		
○ 1. 指名停止3ヶ月以上	-20点		0
● 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15点		0
◎ 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-13点		0
● 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	-10点		0
▼ 5. 文書注意相当	- 8点		0
● 6. 口頭注意相当	- 5点		0
○ 7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合 (不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。)	-3点		0
● 8. 該当項目なし			
●2回目の措置あり(下記の該当項目を1つだけ選択すること、 複数選択しない。1回目を必ず選択しておく こ	こと。)		
□ 1. 指名停止3ヶ月以上			0
□ 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満			0
□ 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満			0
□ 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満			0
□ 5. 文書注意相当		_	0
□ 6. 口頭注意相当			0
□ 7. 不問			0

或点 **0点**

- ① 本評価項目(7.法令遵守等)で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった」場合に適用する。
- ② 「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。
- ③ 「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び②を履行するために下請契約し、その履行をするために従事する者に限定する。

【上記で評価する場合の適応事例】

- 1. 入札前に提出した調査資料等が虚為であった事実が判明した。
- 2. 承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は承継を行った。
- 3. 宿舎環境等の使用人等に関する労働条件に問題があり、送検等された。
- 4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。
- 5. 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。
- 6. 建設業法に違反する事実が判明した。EX) 一括下請け、技術者の専任違反等
- 7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。
- 8. 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。
- 9. 監督または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。
- 10. 下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。
- 11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。
- 12. 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。
- 13. 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売 機の設置等を行っている事実が判明した。
- 14. 安全管理の措置が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。
- 15. 施工体制台帳、施工体系図が不備で、監督職員から文書等による改善指示を行ったが、これに従わなかった。
- 16. その他

理由:

丁事成績採占の老杏項目の老杏項目別運用表

別紙-3①	エ事成績採点の考査項目の考査項目別運用表				表(検査		
考查項目	細 別	а	b	С	Ċ	l	е
2. 施工状況	I. 施工管理	■ 施工管理が優れている	□ 施工管理がやや優れている	□ 他の事項に該当しない	□ 施工管理がや	や不備である	□ 施工管理が不備である
		「評価対象項目」 ② 請負契約約款第18条第1項第1号か2 ② 施工計画書と現場施工方法、施工行 ② 工事材料(製品を含む。)の資料の ② 品質確保のための対策など施工に ② 工事記録写真等の整理に下れている。 ② 工事記録の整備が適時、的確にので ② 建設廃棄物及びりサイクルへこので ② 建設共の証が適切に行われている。 ② ② 工事記録の整備が適時、のでので ② 望起共の証が適切に配する。 ② ② 計画内容に変更が生じた場のが整備に、 ② ② 計画内容に変更が生じた場合を ② ② 品質証明管理が確立され、定理 ② ② 出質証明管理が確立さ前に提出適じ ② 工事の関係書類及び資料整理が適じ ② 工事の関係書類及び資料整理が適じ ② 公 社内の管理基準等が作成され、適ら	本制等が一致している。 の整理及び確認がなされ、管理されている。 見する独自の工夫がみられる。 されている。 されている。 別組みが適切にされている。 里されている。 との都度当該工事着手前に変更計画書を提 されている。 後能している。 れ、所定の項目が記載されているとともに 切に行われている。	と 出している。	たものとなっている。	補指示を行っ ■ 契約図書に基	合しない箇所があり、文書により修 た。 づく施工上の義務につき、検査職員 り指示を行った。

工車式繞板占の老本項目の老本項目別運用書

別紙-3②	工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表						
考查項目	細別	a	b	С	d	е	
3. 出来形及び 出来ばえ	I. 出来形	■ 出来形管理が適切である。	□ 出来形管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 出来形管理がやや不備である。	□ 出来形管理が不備である。	
	100%	「評価対象項目」 ② 出来形管理図及び出来形管理表に創 ② 回 自社の管理基準を設定し、管理して ② 出来形測定において、不可視部分の ② 切 写真管理が全体的に良好である。 ② 切 出来形の形状及び寸法が設計値 (計算) 出来形の性能及び機能が設計値 (計算) 日 一 その他 理由:	Cいる。 D出来形が写真で的確に判断できる。 G計図書)を満足し、バラツキが少ない。		□ 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当すれば…d	□ 請負契約約款第17条第2項に基づ き破壊検査を行った。 該当すれば…e	

列和 - 3 3 - 1		上 尹 /	別) 用 衣	(快宜貝)		
考查項目	細 別	a	ь	С	d	e
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質	■ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 品質管理がやや不備である。	□ 品質管理が不備である。
総合評価	●土木、建築工事 共通 ●とちらかを選択	● 最大3工種にて評価(選択した考定 選択した考査項目運用表工種名 ● 主たる1工種だけで評価(選択したコンクリート構造物工事 ● カラックがある場合、進行性又は有害/	 た考査項目運用表を下記に必ず入力。以 評価項目のうちチェックをした数 評価の対象項目とした数 比率	こと。該当する考査項目運用表を下欄から 降の該当するシートに評価内容を入力。 4 4 100% こと。該当する考査項目運用表を下欄から 一談者等の意見に基づく処置を行っている。	必ず選択。	□ 請負契約約款第17条第2項に基づ き破壊検査を行った。 ートをチェックしても■とはならない。
	Ⅲ. 出来ばえ	は、			つ。 □ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	

●考査項目運用表を下記から必ず選択しチェックすること。(チェックしないと工事成績採点表に反映されない。)

☑ コンクリート構造物工事	□ 土工事(盛土, 築堤)	□ 共同溝シールド工事	□ 上水道工事
□ 法面工事	□ 切土工事	□ 下水道工事	□ その他の工事合併工事
■ 鋼橋工事	□ 護岸・根固・水制工事	□ 管水路工事	
■ 舗装工事	□ 地滑り防止工事(集水井戸含)	■ 電線共同溝工事(管路布設段階)	
■ 維持修繕工事	■ 基礎工工事(地盤改良含)	□ 仮設工工事	
□ 機械設備工事(土木)	□ コンクリート橋工事(PC, RC)	□ フィルダム・ため池工事	
■ 電気設備照明設備その他類似工事	■ 防護柵工事(網)	□ 柵工、筋工、伏工工事	
□ 建築工事(土木関連)	■ 通信設備受変電設備その他類似工事	□ 土工事(区画整理、農地造成)	
□ 植栽工事	□ 建築工事(新築)	□ 電気通信設備(農林事業)	
□ 標識	□ 建築工事(改修)	□ 施設機械設備(用排水ポンプ・構成	付属設備)
□ 塗装工事	■ 電気設備工事(建築)	■ 施設機械設備(除塵設備・構成付属)	設備)
□ 区画線等設置工事	□ 暖冷房衛生設備工事	□ 水管橋	
□ 砂防構造物工事	□ 二次製品構造物	□ 林道土工工事	
□ 海岸工事	■ 補強土壁工事	□ 木材木製品工事	
□トンネル工事	□ 取壊し工事	□ ほ場整備工(整地工等、暗渠排水工)	

丁車成績採占の老杏項目の老杏項目別運用表

別紙-3③-2		工事	成績採点の考査	項目の考査項目	別運用表	(検査員)
考查項目	細 別	a	b	С	d	е
3. 出来形及び 出来ばえ	II. 品質	■ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 品質管理がやや不備である。	□ 品質管理が不備である。
100%	コンクリート構造物工事	「評価対象項目」 ② 設計図書に基づくコンリートの配合試験 塩化物総量規制及びアルカリ骨材 望 コンリート打設時の必要な供試体を採り ② コンリート打設時の必要な供試体を採り ② 2 コンリート打設時の必要な供試体に運動 (寒中及び暑中コンクリートを進し、寒筋の規格がシートで確認できる。 サポのの規格がシートで確認できる。 サポの規格がシートで確認できる。 サポの規格がシートで確認できる。 上接作業にあたり、作業員の技権で、水・サーを適切に配置し、鉄筋のかる・金舎評価のシートで対応 ケラッケがある場合、進行性又は有害・	□ 請負契約約款第17条第2項に基づ き破壊検査を行った。			
	Ⅲ. 出来ばえ	■ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	□ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 い。	
	コンクリート 構造物工事	 ☑ コンクリート構造物の肌が良い。 ☑ コンクリート構造物の通りが良い。 ☑ 大端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 ☑ クラックがない。 ☑ 須未がない。 ☑ 全体的な美観が良い。 				

丁事成績採占の老本項目の老本項目別運用表

別紙-33-3	工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表							
考查項目	細 別	a	b	С	d	е		
3. 出来形及び 出来ばえ	II. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 品質管理がやや不備である。	□ 品質管理が不備である。		
		「評価対象項目」 【共通】 □ 施工基面が平滑に仕上げられていた 【種子吹付工、客土吹付工、厚層基材吹 □ 土壌試験を実施し、施工に反映して □ かト等の重ね幅が10cm以上確保 □ 吹付け厚さが均等である。 □ 吹付け厚さによって、必要な場合: 【コンクリート又はモルケル吹付工関係】 □ 金網等の重ね幅が10cm以上確信 □ 吹付け厚きが均等である。 □ 供試体が当該現場の供試体である。 □ 供試体が当該現場の供試体である。 □ 開記は大粋工関係】 □ アンカーの施工長さが確認できる。 □ 明場養生が適切に行われている。 □ 供試体が当該現場の供試体である。 □ 供試体が当該現場の供試体である。 □ 開記にはく離がないことが確認できまった。 □ 開記にはく離がないことが確認できまます。	付工関係 にいる。 されている。 2 層以上に分けて行っているのが確認でき まされている。 ことが確認できる。 ことが確認できる。 ことが確認できる。 も。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	ప ం	□ 監督職員が文書で改善指示を 行った。	□ 請負契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。		
	Ⅲ. 出来ばえ 法面工事	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 い。			
		□□ 通りが良い。 □□ 植生、吹付等の状態が均一である。 □□ 端部処理が良い。 □□ 全体的な美観が良い。						

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員) 考查項目 細 別 d е 3. 出来形及び 出来ばえ Ⅱ. 品質 □ 品質管理がやや不備である。 □ 品質管理が適切である。 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない。 □ 品質管理が不備である。 鋼橋工事 「評価対象項目」 □ 監督職員が文書で改善指示を □ 請負契約約款第17条第2項に基づ (RC床版工事は 【工場製作関係】 コンクリート構造物 □□ 鋼材の員数照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認されている。 き破壊検査を行った。 行った。 に準ずる) □□ 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 □□ 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。 (重ね塗りの場合も含む) □□ 素地調整の場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 □□ 塗料の空缶管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。 □□ボルトの締付確認が実施され、適切に記録が保管されている。 □□ボールの総付機、測定機器のキャリブレーコンを実施している。 □□ 支承の据付で、コンクリート面のチァピング・及びモルタル付着が確認でき、仕上げ面に水切勾配がついている。 世上げが悪く、全体的に美観が悪 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 Ⅲ. 出来ばえ □ 他の事項に該当しない場合 鋼橋工事 (RC床版工事は □□ 表面に補修箇所がない。 コンクリート構造物 □□ 部材表面に傷、錆がない。 に準ずる) □□ 溶接に均一性がある。 □□ 塗装に均一性がある。 □□全体的な美観が良い。

別紙-3③-5	工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表							
考查項目	細 別	a	b	С	d	е		
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 品質管理がやや不備である。	□ 品質管理が不備である。		
	舗装工事	□□ 路床・路盤工のブルフローリングを行って 【アスファル舗装工関係】 □□設計図書に基づく混合物の配合設計図書に基づく混合物の配合設計図書に基づく混合物の事前審査制度の対視合物の事前審査制度の対視合物の温度管理が、ブラント出荷時間の開設後、直ちに供用する必要のあえる。□□目地の処理が仕様書に定められたは□□□気象条件に適した混合物の運搬方対【コンクリート舗装工関係】	計及び試験練りが行われており、適切な店 適用工事は除く) : 現場到着時・舗設時等で整理・記録さる : 現場到着時・舗設時等で整理・記録さる : 現場で、交通開放を適切に行っている。 もられた数値以上ずらしている。 重りであることが確認できる。 去、舗設作業(締め固め等)の配慮が行わ 後及び試験練りが行われており、適切なコグ 使し、強度・スランプ・空気量等が確認できん。 であることが確認できる。 般時間、打設方法、養生方法等を適切に行い	合物の規格が確認できる。 れている。 かれている。 がよいる。 がよいの規格(強度・w/c・最大骨材粒径 る。		□ 請負契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。		
	Ⅲ. 出来ばえ 舗装工事	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 □ □ 舗装の平坦性が良い。	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。			
		□□構造物の通りが良い。 □□端部処理が良い。 □□構造物へのすりつけ等が良い。 □□雨水処理が良い。 □□な体的な美観が良い。						

別紙-3③-6 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表 (検査員)

71.147 200 0		上 尹 /	以 傾 沐 ぷ ツ ケ 且・	77 日 77 1 1 7 日		(快
考查項目	細 別	a	b	С	d	e
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 品質管理がやや不備である。	□ 品質管理が不備である。
	維持修繕工事	「評価対象項目」 コロ 理由		品質管理項目がない工事。(c評価 ●適用しない。) □ 監督職員が文書で改善指示を 行った。	□ 請負契約約款第17条第2項に基づ き破壊検査を行った。
		□□ 理由				
		□□ 理由				
		□□ 理由				
	Ⅲ. 出来ばえ	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 い。	
	維持修繕工事	□□ 小構造物等にも細心の注意が払われ □□ きめ細かな施工がなされている。 □□ 既設構造物とのすりつけが良い。 □□ 全体的な美観が良い。				

別紙-33-7	工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表								
考查項目	細 別	а	b	С	d	е			
3. 出来形及び 出来ばえ	II. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 品質管理がやや不備である。	□ 品質管理が不備である。			
		□□ 材料の品質照合がミルシート等 (表現の) □□ 部品の品質、性能が証明書等で確認 □□ 機器の品質、機能、性能が成績書等 □□ 塗装管理が設計書のとおり実施され □□ 製品の機能、性能管理が設計図書の □□ 製品の機能、性能管理が設計図書の □□ 操作制御関係が、所定の機能を有じ	平価対象項目」 □ 品質や性能確保のための製作着手前の技術検討が充分実施され、内容が確認できる。 □ お目の出質照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認でき、満足している。 □ 部品の品質、性能が証明書等で確認でき、満足している。 □ 機器の品質、機能、性能が成績書等で確認でき、満足している。 □ 後接の品質、機能、性能が成績書等で確認でき、満足している。 □ 溶接管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 □ 塗装管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 □ 製品の機能、性能管理が設計図書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している。 □ 操作制御関係が、所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置、保護装置の機能が確認でき、満足している。 □ 設備の総合性能が設計図書のとおり確保され、内容が確認でき、満足している。						
	Ⅲ. 出来ばえ 機械設備工事	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	観か良い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観かい。	悪			
		□□ 仕上り状態が良く、全体的な美観に優れている。 □□ 主設備、関連設備、操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が優れている。 □□ 異常な振動、騒音がなく、動きもスムーズで、総合的な機能、運転性能が優れている。 □□ 公共物としての安全、環境、維持管理への配慮が良い。 □□ 容接、塗装、組立等細部に渡る配慮が良い。							

別紙-33-8	工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表							
考查項目	細別	a	b	С	(d	е	
3. 出来形及び 3. 出来ばえ	Ⅱ. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 品質管理がや	や不備である。	□ 品質管理が不備である。	
	その他類似工事 (土木)	「評価対象項目」 日 品質や性能確保のための製作着手記 品質や性能確保のための製作者手記 日 日 日 日 日 日 日	□ 請負契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。					
	Ⅲ. 出来ばえ	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く い。	、全体的に美観が悪		
	その他類似工事 (土木)	□□ 構造物等にきめ細やかな施工がな: □□ 公共物としての安全、環境、維持や□□ 構造物とのすりつけが良い。 □□ 製作上の補修痕跡がない。 □□ 全体的な取扱いがしやすい。						

別紙-3③-9 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表 (検査員)

別紙-33-9	^{別紙-33-9}					(検査員)	
考查項目	細 別	a	b	С	d	e	
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 品質管理がやや不備である。	□ 品質管理が不備である。	
	建築工事 (土木関連)	□□ 部品の品質及び形状が設計図書等 月 □□ 機器等(設備等)の機能が設計図書等 □□ 室内の塵芥処理等が適切に行われ、	との適切性確認ができ、証明書が整備され 等との適切性確認ができ、証明書が整備され 納まりの事前検討も十分実施され、良質 が	適切性確認ができ、証明書が整備されている。 適切性確認ができ、証明書が整備されている。 つ適切性確認ができ、証明書が整備されている。 りの事前検討も十分実施され、良質な施工が伺える。			
	Ⅲ. 出来ばえ 建築工事 (土木関連)	□□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。 □□ 建築物の通り、形状が良い。 □□ 仕上げの均一性、平坦性が良い。 □□ 機能面での配慮が適切である。 □□ 防水の納まりが良好である。 □□ 歴史の取り付け、作動が良い。 □□ 関連工事との取り合いが良い。	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。		
		□□ 全体的な美観が良い。					

別紙-3③-10 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表 (検査員)

別紙 — 3 ③ – 10	(検査貝)						
考查項目	細 別	а	b	С	d	e	
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 品質管理がやや不備である。	□ 品質管理が不備である。	
	植栽工事	「評価対象項目」 □ 士壌硬度試験及び土壌試験(PH)を9 □ 活着管理が適切に行われている。 □ 樹木等に損傷、はちくずれ等がなく □ 樹木等の生育に害のあるものは除っ □ 余剰枝の剪定、整形その他必要な手 □ 肥料が直接樹木の根にふれないよう	□ 請負契約約款第17条第2項に基づ き破壊検査を行った。				
	Ⅲ. 出来ばえ	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 い。		
	植栽工事 □ 樹木の活着状況が良い。 □ 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 □ 支柱の取り付けが整固である。 □ 植栽帯の全体的な美観が良い。						

別紙-3③-11 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表 (検査員)

別紙-33-11			(横盆貝)			
考查項目	細 別	a	ь	С	d	e
3. 出来形及び 3. 出来ばえ	II. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 品質管理がやや不備である。	□ 品質管理が不備である。
		「評価対象項目」 □ 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準 □ □ ペ イント式(常温式)区画線に使用する □ □ 塗料の空缶管理が、写真等で確実(□ 請負契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。			
	Ⅲ. 出来ばえ	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 い。	
		□□ 設置位置に配慮がある。 □□ 標識の向き、角度、支柱の通りが引 □□ 標識板、支柱に変色がない。 □□ 支柱基礎の埋め戻し等が入念に施□□ 全体的な取り扱いがしやすい。				

別紙-3③-12 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表 (検査員)

別紙-3③-12			火 額 採 点 の 考 金・	垻 日 の 考 徂 垻 日	別 連 用 表	(検査員)
考查項目	細 別	а	b	С	d	е
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 品質管理がやや不備である。	□ 品質管理が不備である。
	塗装工事	「評価対象項目」 □ 塗装する面が乾燥状態であることだる。 □ ケレンが入念に実施されていることが □ 施工時の天候、気温及び湿度等の □ 塗料を使用前に撹拌し、容器底部に □ 塗膜に有害な付着物がない。 □ 塗料の空缶管理が、写真等で確実に	■ 監督職員が文書で改善指示を 行った。	□ 請負契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。		
	Ⅲ. 出来ばえ	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 い。	
	塗装工事 (工場塗装を 除く)	□□ 塗装の均一性が良い。 □□ 細部まできめ細かな施工がされてい □□ 補修箇所がない。 □□ ケレンの施工状況が良好である。 □□ 全体的な美観が良い。	い る。			

別紙-3③-13 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表 (検査員)

A A A A A A A A A A						(快宜貝)
考查項目	細 別	a	b	С	d	e
3. 出来形及び 出来ばえ		□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 品質管理がやや不備である。	□ 品質管理が不備である。
		「評価対象項目」			■ 監督職員が文書で改善指示を 行った。	■ 請負契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。
	Ⅲ. 出来ばえ	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 い。	
	区画線等 設置工事	□□ 塗料の塗布が均一である。 □□ 視認性が良い。 □□ 接着状態が良い。 □□ 施工前の清掃が入念に実施されてい □□ 全体的な美観が良い。	いる。			

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員) 考查項目 別 細 d е 3. 出来形及び 出来ばえ □ 品質管理がやや不備である。 Ⅱ. 品質 □ 品質管理が適切である。 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない。 □ 品質管理が不備である。 砂防構造物工事 「評価対象項目」 □ 請負契約約款第17条第2項に基づ □ 監督職員が文書で改善指示を 【共通】 □ □ 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・ き破壊検査を行った。 塩基総量等)が確認できる。 □□コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 □□コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 □ □ 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のパイプレータの機種、養生方法等、適切に行ってい る。 (寒中及び暑中コンクリート等を含む) □□型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度を適正に管理されている。 □□ 地山との取り合わせが適切に行われている。 □□ 鉄筋または鋼材の規格がミルシートで確認できる。 【砂防構造物工事に適用】 □ □ コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 □□ 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。 □□ 施工基面が平滑に仕上げられている。 □ □ アンカーが設計図書どおり施工してあることが確認できる。 □□ボルトの締付確認が実施され、適切に記録が保管されている。 □□ボルトの締付機、測定機器のキャリブレーションを実施している。 【地すべり対策工事(抑止杭・集水井戸工事を含む)】 □□アンカーが設計図書どおり施工してあることが確認できる。 □ □ ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮し、施工を行っている。 □ □ ライナープレートと地山との隙間が少なくなるように施工を行っている。 □□ 集・排水ボーリング工の方向、角度が適正となるように施工上の配慮がなされている。 ●総合評価のシートで対応 クラックがある場合、進行性又は有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 Ⅲ. 出来ばえ □ 他の事項に該当しない場合 砂防構造物工事 □ □ コンクリート構造物の肌が良い。 □□ コンクリート構造物の通りが良い。 □□ 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 □ □ 漏水がない。 □□ 全体的な美観が良い。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表 別紙-33-15

考查項目 細 別 d е 3. 出来形及び 出来ばえ Ⅱ. 品質 □ 品質管理がやや不備である。 □ 品質管理が適切である。 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない。 □ 品質管理が不備である。 海岸工事 「評価対象項目」 □□型枠、支保工の取り外しに関して適切に管理されている。 □ 監督職員が文書で改善指示を □ 請負契約第17条第2項に基づき破 □ □ 気象条件に適した運搬、打設、締め固めを行っている。 □ □ コンクリートの現場養生が該当現場の供試体であることが確認できる。 □ □ コンクリートブロックの転置、仮置に際し、強度確認を行っている。 壊検査を行った。 行った。 □□ コンクリートブロックの仮置は、転倒、崩壊等の恐れがない。 □□ 捨石基礎の均し面が平坦に仕上げられているのが確認できる。 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 仕上げがきめ細かく、全体的に美 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 Ⅲ. 出来ばえ □ 他の事項に該当しない場合 観が良い。 海岸工事 □□コンクリート構造物の肌が良い。 □□コンクリート構造物の通りが良い。 □□ 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 □□ クラックがない。 □ □ 漏水がない。 □□ 全体的な美観が良い。

(検査員)

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員) 考查項目 别 細 d е 3. 出来形及び 出来ばえ □ 品質管理がやや不備である。 Ⅱ. 品質 □ 品質管理が適切である。 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない。 □ 品質管理が不備である。 トンネル工事 □ □ 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・ □ 監督職員が文書で改善指示を □ 請負契約約款第17条第2項に基づ 塩基総量等) が確認できる。 き破壊検査を行った。 行った。 □□コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 □□□コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 □□ 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ等行っている。 □□ 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 □□ 鉄網の保管管理が適正であることが確認できる。 □ □ コンクリート打設までの鉄筋等の保管管理が適正であることが確認できる。 □□日々計測管理を行っており、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。 □□ 金網の継ぎ目を15cm(一目)以上重ね合わせていることが確認できる。 □□ 吹付コンクリートは浮石等を除いた後に、15cm以下の厚さで地山と密着するよう施工されている。 □□ 吹付コンクリートの打継ぎ部の施工で清掃及び湿潤状態が確認できる。 □ □ ロックボルト挿入前にくり粉除去の清掃がなされている。 □□ 逆巻の場合、側壁コンクリートとアーチコンクリートの打継目が同一線上にないことが確認できる。 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 Ⅲ. 出来ばえ □ 他の事項に該当しない場合 トンネル工事 □□ コンクリート構造物の肌が良い。 □□□コンクリート構造物の通りが良い。 □□天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 □ □ クラックがない。 □ □ 漏水がない。 □□ 全体的な美観が良い。

別紙-3③-17 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表 (検査員)

別紙―33-17		上 尹 5	以 祺 休 尽 り ち 宜・	は 日 い ち 且 は 日	別 連 用 衣	(快宜貝)
考查項目	細 別	a	b	С	d	е
3. 出来形及び 3. 出来ばえ	Ⅱ. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 品質管理がやや不備である。	□ 品質管理が不備である。
	築堤等工事)	「評価対象項目」	ている。 り、掘削面以下を乱さないように施工してい る。 っている。	■ 監督職員が文書で改善指示を 行った。	□ 請負契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。	
	Ⅲ. 出来ばえ	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 い。	
	築堤等工事)	□□仕上げが良い。 □□補りが良い。 □□端部処理が良い。 □□構造物へのすりつけ等が良い。 □□全体的な美観が良い。				

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表 別紙-33-18

(検査員) 考查項目 細 別 d е 3. 出来形及び 出来ばえ Ⅱ. 品質 □ 品質管理がやや不備である。 □ 品質管理が適切である。 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない。 □ 品質管理が不備である。 切土工事 □ 監督職員が文書で改善指示を □ 請負契約約款第17条第2項に基づ □□ 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施している。 □□ 段切り等が施工前に適切に行われている。 き破壊検査を行った。 行った。 □ □ 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工している。 □□ 締固めを適切な条件で施工している。 □ □ 筋芝または種子吹付等を適切に行っている。 □□ 構造物周辺の締め固め等の処理が適正に行っている。 □□ 土羽土の土質が適正である。 □ □ CBR試験等を行っている。 □□ 法面に有害なクラックや損傷部がない。 ■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 Ⅲ. 出来ばえ □ 他の事項に該当しない場合 観が良い。 切土工事 □□ 規定された勾配が確保されている。 □□ 法面の浮き石除去等、表面が適切に施工されている。 □□ 法面勾配の変化部には干渉部等を設け、適切に施工されている。 □□ 施工面の木根等が確実に施工されている。 □□ 施工面には滞水防止等の処理が適切に行われている。 □□ 関係構造物等との取り合いが適切に行われている。 □□ 残土等は適切に処理されている。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員) 考查項目 細 別 d е 3. 出来形及び 出来ばえ Ⅱ. 品質 □ 品質管理がやや不備である。 □ 品質管理が適切である。 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない。 □ 品質管理が不備である。 護岸・根固・ 「評価対象項目」 □□ 施工基面が平滑に仕上げられている。 □ 監督職員が文書で改善指示を □ 請負契約約款第17条第2項に基づ 水制工事 □ ■ 裏込材、胴込めコンクリートの充てんまたは締固めが充分で、空隙が生じていない。 き破壊検査を行った。 行った。 □□ 緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等で、材料のかみ合わせ又は連結が適切で、裏込材の吸い出しの恐れが □□ 護岸工の端部や曲線部の処理・強度・水密性が適切である。 □□ 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が適切である。 □□ 植生工で、植生の種類、品質、配合、施工後の養生が適切である。 |□□ 根固工、水制工、沈床工、捨石工等で、材料の連結またはかみ合わせが適切である。 ●総合評価のシートで対応 コンクリートブロック張等にクラックがある場合、進行性又は有害なクラックはなく、発生したクラックには適切な処置を行っている。 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 Ⅲ. 出来ばえ □ 他の事項に該当しない場合 護岸・根固・ 水制工事 □ □ 面りがよい。 □□材料のかみ合わせがよい、またはクラックがない。 □□ 天端、端部の仕上げがよい。 □□既設構造物とのすりつけがよい。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員) 別 考查項目 細 е 3. 出来形及び 出来ばえ □ 品質管理がやや不備である。 Ⅱ. 品質 □ 品質管理が適切である。 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない。 □ 品質管理が不備である。 地滑り防止工事 「評価対象項目」 □ 請負契約約款第17条第2項に基づ □ 監督職員が文書で改善指示を (集水井戸工事を 【共通】 □ □ 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・ き破壊検査を行った。 塩基総量等)が確認できる。 □□コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 □□コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 □ □ 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のパイプレータの機種、養生方法等、適切に行ってい る。 (寒中及び暑中コンクリート等を含む) □□型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度を適正に管理されている。 □□ 地山との取り合わせが適切に行われている。 □□ 鉄筋または鋼材の規格がミルシートで確認できる。 【砂防構造物工事に適用】 □ □ コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 □□ 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。 □□ 施工基面が平滑に仕上げられている。 □□アンカーが設計図書どおり施工してあることが確認できる。 □□ボルトの締付確認が実施され、適切に記録が保管されている。 □□ボルトの締付機、測定機器のキャリブレーションを実施している。 【地すべり対策工事(抑止杭・集水井戸工事を含む)】 □□アンカーが設計図書どおり施工してあることが確認できる。 □ □ ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮し、施工を行っている。 □ □ ライナープレートと地山との隙間が少なくなるように施工を行っている。 □□ 集・排水ボーリング工の方向、角度が適正となるように施工上の配慮がなされている。 ●総合評価のシートで対応 クラックがある場合、進行性又は有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 Ⅲ. 出来ばえ □ 他の事項に該当しない場合 地滑り防止工事 (集水井戸工事を □ □ 地山との取り合いが良い。 □□ 天端、端部の仕上げが良い。 含む) □□ 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 □□ 全体的な美観が良い。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員) 考查項目 細 別 d е 3. 出来形及び 出来ばえ Ⅱ. 品質 □ 品質管理がやや不備である。 □ 品質管理が適切である。 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない。 □ 品質管理が不備である。 基礎工工事 「評価対象項目」 【杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒等)】 □ 監督職員が文書で改善指示を □ 請負契約約款第17条第2項に基づ (地盤改良等を 含む) □□ 杭に損傷及び補修痕がない。 き破壊検査を行った。 行った。 □□ 杭の打止め管理方法または場所打ち杭の施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。 □□ 水平度、安全度、鉛直度等が確認できる。 □□ 溶接の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。 □□場所打杭についてトレミー管をコンクリート内に2m以上入れて施工していることが確認できる。 □□ 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度、比重等が適切に管理されている。 ┃ ライナープレートの組立にあたって、偏心と歪みが少なくなるよう配慮されている。 □□ 裏込材注入の圧力等が施工記録により確認できる。 ■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 □ 他の事項に該当しない場合 Ⅲ. 出来ばえ 観が良い。 基礎工工事 (地盤改良等を □□ 土工関係の仕上げが良い。 含む) □ □ 通りが良い。 □□端部、天端仕上げが良い。 □□ 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。

□□ 全体的な美観が良い。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員) 考查項目 别 細 d е 3. 出来形及び 出来ばえ □ 品質管理がやや不備である。 Ⅱ. 品質 □ 品質管理が適切である。 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない。 □ 品質管理が不備である。 コンクリート橋 「評価対象項目」 □ 請負契約約款第17条第2項に基づ □ 監督職員が文書で改善指示を 【共通】 (PC及びRCを □ □ 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・ き破壊検査を行った。 塩基総量等)が確認できる。 □□コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 □□コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 □ □ 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のパイプレータの機種、養生方法等、適切に行ってい る。 (寒中及び暑中コンクリート等を含む) □□型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度を適正に管理されている。 □□ 鉄筋の引張強度または曲げ強度が試験値で確認できる。 □□□コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 □□ 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 □□スペーサーの材質が適正で、品質が確認できる。 □□スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。 □□プレビーム桁のプレフレクション管理が適切に行われている。 □ □ 装置(機器)のキャリブレーションが実施されている。 □□ 緊張及びグラウト管理が適切に実施されている。 □□プルストレッシング・時のコンクリート強度が最大圧縮応力度の1.7倍以上であることが確認できる。 □□ 構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いて圧縮強度の確認を行っている。 ●総合評価のシートで対応 クラックがある場合、有害又は進行性のクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 仕上げがきめ細かく、全体的に美 Ⅲ. 出来ばえ □ 他の事項に該当しない場合 観が良い。 コンクリート橋 工事 □□ コンクリート構造物の肌が良い。 (PC及びRCを □ □ コンクリート構造物の通りが良い。 □ □ 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 □□ 支承部の仕上げが良い。 □ □ クラックがない。 □ □ 漏水がない。

別紙-3③-23		工事	成績採点の考査	項目の考査項目	別運用表	(検査員)
考查項目	細別	a	b	С	d	е
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 品質管理がやや不備である。	□ 品質管理が不備である。
	防護柵工事(網)	「評価対象項目」	□ 請負契約約款第17条第2項に基づ き破壊検査を行った。			
	Ⅲ. 出来ばえ	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 い。	
		□□通りが良い。 □□端部処理が良い。 □□端部処理が良い。 □□部材表面に傷、錆がない。 □□既設構造物等とのすりつけが良い。 □□きめ細やかな施工がなされている。 □□全体的な美観が良い。				

別紙-3③-24	工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表 (検査員)							
考查項目	細 別	a	b	С	d	е		
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 品質管理がやや不備である。	□ 品質管理が不備である。		
	その他類似工事	□□ 設備の機能が設計図書等との適正。 □□ 設備全体としての運転性能(工場/ □□ 完成図書において、設備の機能(□□ 完成図書において、単体品の製造4	質及び形状が均一で、設計図書等との適正 去施行令によるものは、単体品の証明書を 弥確認でき、その機能の証明書が整備され 及び現地試験結果)がよく、所定の能力を 生能)が容易に判別できる資料等が整備さ 年月日及び製造者が判別できる資料が整備		□ 請負契約約款第17条第2項に基づ き破壊検査を行った。			
	Ⅲ. 出来ばえ	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 い。			
	その他類似工事	□□主設備、関連設備等にきめ細かなが □□公共物としての安全、環境、維持、 □□構造物とのすりつけが良い。 □□製作上の補修痕跡がない。 □□全体的な取扱いがしやすい。	・ 施工がされている。 管理への配慮が良い。					

丁事成績採占の老本項目の老本項目別運用表

別紙-3③-25	工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表					
考查項目	細 別	a	b	С	d	е
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 品質がやや不備である。	□ 品質が不備である。
	建築工事(新築)	「評価対象項目」 (躯体工事) □ 品質管理方法が明確で品質確保に組合を対象の場合を対象の場合を対象の場合を対象の場合を対象のである。 □ 請負者の品質計画による品質管理計画による品質を受けるのでもなが適切である。 □ 加工の品質・形状が適切である。 (仕上工事) □ 品質管理方法が明確で品質確保に創金が出土の品質を開きに変められた品質。 □ 材料の品質証明が適切である。 □ 材料の品質証明が適切である。 □ は工の品質・形状が適切で良好なが	こより管理されている。 記録が整備されている。 他工である。 3。 利意工夫がある。 こより管理されている。 記録が整備されている。 他工である。		□ 監督職員が文書で改善指示を 行った。 該当項目があれば…d	□ 請負契約約款第17条第2項に基づ き破壊検査を行った。 該当項目があれば…e
	III. 出来ばえ 建築工事 (新築)	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。 □ きめ細かな施工がなされ取り合い。 □ 関連工事との調整がなされ全体に □ 使い勝手や使用者の安全に対する □ □ 仕上がりの状態が良好で色調が均- □ 外構を含め全体的な美観が良好でも	周和が良い仕上である。 記慮が適切である。 ーで色むら等が無い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	

工車式繞板占の老本項目の老本項目別運用書

別紙-3③-26		工事	成績採点の考査	項目の考査項目	別 運 用 表	(検査員)
考查項目	細別	а	b	С	d	e
3. 出来形及び 3. 出来ばえ	Ⅱ. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 品質がやや不備である。	□ 品質が不備である。
		「評価対象項目」 □□品質管理方法が明確である。 □□施工計画書に定められた品質計画 □□材料の品質証明が適切である。 □□請負者の品質計画による品質管理計 □□品質・形状が適切で良好な施工であ	紀録が整備されている。 ある。		□ 監督職員が文書で改善指示を 行った。 該当項目があれば…d	□ 請負契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当項目があれば…e
		□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。 □ きめ細かな施工がなされ取り合い。 □ 既存部分や関連工事との調整がなる。 □ 使い勝手や使用者の安全に対する配 □ 仕上がりの状態が良好である。	の納まりや端部まで仕上がりが良い。 され全体に調和が良い仕上である。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	

丁事成績採占の老杏項目の老杏項目別運用表

別紙-3③-27		工事)	成績採点の考査	項目の考査項目	別 運 用 表	(検査員)
考查項目	細 別	а	b	С	d	e
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない。	□ 品質がやや不備である。	□ 品質が不備である。
	電気設備工事(建築)	「評価対象項目」 (機材) □ 機材の品質及び形状が、設計図書等 (施工) 製造者による試験が的確に行われ、 (施工) □ 品質計画による品質管理記録が整(□ 加速工の品質・形状が適切で良好なが □ 加速工完了時の試験及び記録が適切・ □ 機能の適切性が確認できる、試運制 □ 不可視部分の写真記録が適切である	設計図書等に適合する証明書が整備され 備されている。 値工である。 である。 医等の記録が整備されている。 る。		□ 監督職員が文書で改善指示を 行った。 該当項目があれば…d	□ 請負契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当項目があれば…e
	III. 出来ばえ 電気設備工事 (建築)	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。 □ きめ細かな施工がなされ取り合い。 □ 関連工事との調整がなされ全体に □ 使用者に対する安全及び環境への □ 建築電気設備として高い品質・性έ □ 運転及び保守点検に対する配慮が)	の納まりや端部まで仕上がりが良い。 開和が良い仕上である。 記慮が適切である。 能が確保されている。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員) 考查項目 細 別 d е 3. 出来形及び 出来ばえ Ⅱ. 品質 □ 品質がやや不備である。 □ 品質管理が適切である。 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない。 □ 品質が不備である。 暖冷房衛生 「評価対象項目」 □ 監督職員が文書で改善指示を □ 請負契約約款第17条第2項に基づ 設備工事 □□ 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 き破壊検査を行った。 行った。 □□ 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 該当項目があれば…d 該当項目があれば…e (施工) □□ 品質計画による品質管理記録が整備されている。 □□ 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 □□ 施工完了時の試験及び記録が適切である。 □□機能の適切性が確認できる、試運転等の記録が整備されている。 □□ 不可視部分の写真記録が適切である。 ■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 Ⅲ. 出来ばえ □ 他の事項に該当しない場合 暖冷房衛生 設備工事 □ □ きめ細かな施工がなされている。 □ □ 関連工事との調整がなされ全体に調和が良くとれた仕上がりである。 □□ 使用者に対する安全及び環境への配慮が適切である。 □□ 暖冷房衛生設備として高い品質・性能が確保されている。 □□ 運転及び保守点検に対する配慮が適切である。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員) 別 考查項目 細 d е 3. 出来形及び 出来ばえ □ 品質管理がやや不備である Ⅱ. 品質 □ 品質管理が適切である。 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない □ 品質管理が不備である 二次製品構造物 「評価対象項目」 □ 請負契約約款第17条第2項に基づ □ 監督職員が文書で改善指示を 【共通】 □ □ 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 き破壊検査を行った。 行った。 □□ 材料の品質規定証明書が整備されている。 □□□ JIS規格外品について、仕様書で規定する規格、品質を満足している。 □□ 基礎地盤の整形、清掃、湧水処理等が適切に実施されていることが確認できる。 □□二次製品の保管、吊り込み、据え付け等に十分注意を払っていいることが確認できる。 □□ 土留め、ウェルポイント等の仮設が設計図書に基づき適切に施工・管理されていることが確認できる。 【擁壁類(補強土擁壁は除く)】 □□ 胴込コンクリート、裏込材の充填が十分で空隙が生じてない。 □□ 基礎コンクリート及び天端等の調整コンクリートにクラック等の欠陥がない。 □ □ 材料の連結または、かみ合わせが適切である。確認できる。 □ □ 端部における地山とのするつけが適切である。 □□ 丁張りを2重、3重に設けるなど、法勾配、裏込め材の厚さの確保のため細心の注意をはらっている。 □□コンクリート板擁壁工の施工にあたり、ソイルコンクリートの配合、練混ぜ、打込み、締固め及び 養生が適切に行われている。 【用排水施設】 □□ 位置、方向、高さ、勾配等について前後の施設又は地形になじみよく施工されている。 □□ 不等沈下防止に配慮して、基礎地盤の締固めが特に入念に行われている。 □□ 呑口、吐口、集水桝等の取り付けコンクリートにクラック等の欠陥がない。 □ □ 施設の流末は浸食、滞留等が生じないよう処理されている。 □□ 不等沈下の発生がなく、基礎コンクリートの亀裂や継目部からの漏水も見られない。 □□ 継目部の目地モルタルが適切に施工されている。 □□ 製品周辺の盛土、埋戻土の施工にあたり、巻出し、転圧が適切に施工されている。 □□ 製品の継目部には隙間、ズレがなく、適切に施工されている。 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 Ⅲ. 出来ばえ □ 他の事項に該当しない場合 観が良い。 二次製品構造物 □ □ 構造物の通りがよい。 □□ 材料の連結、かみ合わせがよい。 □□ 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 □ □ クラックがない。 □ □ 漏水がない。 □□ 土工の仕上げが良い。 □□ 全体的な美観が良い

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員) 考查項目 細 別 d е 3. 出来形及び 出来ばえ Ⅱ. 品質 □ 品質管理がやや不備である □ 品質管理が適切である。 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない □ 品質管理が不備である 補強土壁工事 「評価対象項目」 □ 監督職員が文書で改善指示を □ 請負契約約款第17条第2項に基づ 【共通】 □□ 盛土材料の土質が適正である。
□□ 盛土材料の土質が適正である。
□□ 盛土の締固めを適切な条件(人力機械別、巻き出し厚・敷均し・転圧作業等)で施工されている。
□□ プレキャスト製品・材料等の品質が工場管理資料より的確に確認できる。 き破壊検査を行った。 行った。 □□ 現場条件に応じた排水対策が施工時を含め適切に講じられている。 □□ 盛土の締固め管理(密度等)が適切に実施されていることが確認できる。 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 Ⅲ. 出来ばえ □ 他の事項に該当しない場合 補強土壁工事 □□壁面材(コンクリート製品)の割れ・カケがない。 □□ 基礎上面の平坦性が良い。 □ □ 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 □□ 壁面材の目違い、段差が少なく構造物の通りが良い。 □□ 全体的な美観が良い。

丁事成績採占の老杏項目の老杏項目別運用表

別紙-3③-31		工事)	成績採点の考査	項目の考査項目	別 運 用 表	(検査員)
考查項目	細 別	a	b	С	d	е
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない	□ 品質管理がやや不備である	□ 品質管理が不備である
	取壊し工事	「評価対象項目」 【共 通】 □ 分別、再資源化を適切に実施じている別、再資源化を適切である。 □ 廃棄物の処理が適切である。 □ 請負者の管理記録が整備されている。 □ 不可視部分の写真記録が適正である。	り管理されている。 る。		□ 監督職員が文書で改善指示を 行った。	□ 請負契約約款第17条第2項に基づ き破壊検査を行った。
	Ⅲ. 出来ばえ	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 い。	
	取壊し工事	□□きめ細やかな施工がされている。 □□既存部分や関連設備との調整がな:□□取壊し後の整地等仕上がりの状態。□□取壊し対象(リサイクル材、産業別	が良好である。	ర ం		

別紙-3(3)-32

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙 — 3 ③ −32			以 領 採 尽 り ろ 宜・	<u> 日のち宜貝日</u>	別 連 用 衣	(検省貝)
考查項目	細 別	а	Ъ	С	d	е
3. 出来形及び 出来ばえ	II. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない	□ 品質管理がやや不備である	□ 品質管理が不備である
	共同溝シールド工事	「評価対象項目」 【共 通】 □ 作業残士の処理が、資料により確認 □ 専込め注入について、注入量・注、 □ シールド設備工 (坑内外) について セグメントの品質が、工場管理資料 □ 不可視部分の写真記録が適正である	入圧力の管理・記録が適切になされている では、的確に実施されている。 みより的確に確認できる。 る。		■ 監督職員が文書で改善指示を 行った。	□ 請負契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。
	Ⅲ. 出来ばえ 共同溝シールド 工事	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。 □ R C セグメントの割れ・カケがない 継ぎ手面の防水が確実になされてい □ セグメント間の目違い、段差が少か ボルトの締め付け状況がよい。 □ 全体的な美観が良い。		□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員) 考查項目 別 細 d е 3. 出来形及び 出来ばえ □ 品質管理がやや不備である Ⅱ. 品質 □ 品質管理が適切である。 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない □ 品質管理が不備である 下水道工事 「評価対象項目」 □ 請負契約約款第17条第2項に基づ □ 監督職員が文書で改善指示を 【共通】 □ □ マンホール用品の規格・品質がミルシートで確認できる。 き破壊検査を行った。 行った。 □□ 管渠の規格・品質がミルシートで確認できる。 □ □ 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c ・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 □□コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 □□□コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 □ □ 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種、養生方法等、 適切に行っている (寒中及び暑中コンクリート等を含む) 【開削工】 □□ 締固めを適切な条件で施工しており、管の周辺に空隙が生じていない。 □□ 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。 □□ 管渠の接合状況が良好であることが確認できる。 【推進工】 □ □ 測量及び観測結果を毎日整理し、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。 □□ 常に切羽及び地表面の状態を観測して施工されていることが確認できる。 □ □ 推進作業等がデータで確認できる。 □□ 地盤改良工の施工管理状況がデータで確認できる。 【シールド工】 □□ セグメントの規格・品質がミルシートで確認できる。 □□ 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 □□ 二次コンクリート打設前に、付着物除去のための充分な水洗清掃を行っていることが確認できる。 □□ 常に切羽及び地表面の状態を観察して施工されていることが確認できる。 □ □ シールド推進作業等がデータで確認できる。 □ □ 裏込め注入状況がデータで確認できる。 □□ 地盤改良工の施工管理状況がデータで確認できる。 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 Ⅲ. 出来ばえ □ 他の事項に該当しない場合 下水道工事 □ □ 面りがよい。 □ □ 漏水がない。 □ □ クラックがない。 □□ マンホール天端と路面とのすりつけが良い。 □ □ マンホールのインバートの仕上げが良い。 □ □ 残土等は適切に処理されている。

工車式繞板占の老本項目の老本項目別運用書

別紙-3③-34		工事)	成績採点の考査	項目の考査項目	別 運 用 表	(検査員)
考查項目	細 別	a	b	С	d	е
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない	□ 品質管理がやや不備である	□ 品質管理が不備である
		「評価対象項目」 【共 通】 □ 仕様書等で定められている品質管理 □ 付様書等で定められている品質管理 □ 中心線の通りがよい。 □ 仕様書で示す条件により締固めが □ 管の両端が均等に埋め戻されている □ 世盤面、基盤面に不陸が生じている □ 世盤面、基盤面に不陸が生じている。 □ コンクリート構造物にきめ細やかる	ている。 実施されている。 ることが確認できる。 ないことが確認できる。 十分な注意を払っていることが確認できる	0	□ 監督職員が文書で改善指示を 行った。	□ 請負契約第17条第2項に基づき破 壊検査を行った。
	Ⅲ. 出来ばえ	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 い。	
		□□管の通りがよい。 □□管内面塗装に補修痕等がない。 □□小構造物にも細心の注意が払われで □□管から漏水がない。 □□クラックがない。 □□全体的な美観が良い。	ている。			

丁事成績採占の老杏項目の老杏項目別運用表

別紙-3③-35		工事力	成績採点の考査	項目の考査項目	別運用表	(検査員)
考查項目	細 別	a	b	С	d	е
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない	□ 品質管理がやや不備である	□ 品質管理が不備である
	電線共同溝工事(管路布設段階)	「評価対象項目」 【共 通】 □ 床付面の地耐力が資料により確認・ □ 床付面の地耐力が資料により確認・ □ 除付面の目視及び平坦性が資料に。 □ 管路の形状及び外観を目視及び打き □ 管路の形状及び外観を目視及び打き □ 管路の導通試験を実施しているかる	作訟できる。		■ 監督職員が文書で改善指示を 行った。	□ 請負契約約款第17条第2項に基づ き破壊検査を行った。
	Ⅲ. 出来ばえ	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 い。	
	電線共同溝工事(管路布設段階)	□□管路の割れ、・カケがない。 □□継ぎ手面にパッキンの設置が確実し □□管路間の目違い、段差が少ない。 □□管路継ぎ手部ボルトの締め付け状だ □□全体的な美観が良い。	こなされている。 兄がよい。			

別紙-3(3)-36

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙─33-36			以 額 秌 尽 の 考 宜。	頃 日 の 有 宜 垻 日	別 連 川 衣	(検査貝)
考查項目	細 別	а	Ъ	С	d	e
3. 出来形及び 出来ばえ	II. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない	□ 品質管理がやや不備である	□ 品質管理が不備である
	仮設工工事	「評価対象項目」 【共 通】 □ 仮設材にそり、ゆがみ、傷がない。 □ 仮設材の組立・設置が確実になされる。 □ 周辺環境(騒音・振動・地盤変動等 □ 応工記録等により設計条件に適合し □ 排水を考慮し、良好な床付け面を確			■ 監督職員が文書で改善指示を 行った。	□ 請負契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。
	III. 出来ばえ 仮設工工事	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員) 考查項目 別 細 d е 3. 出来形及び 出来ばえ □ 品質管理がやや不備である Ⅱ. 品質 □ 品質管理が適切である。 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない □ 品質管理が不備である フィルダム 「評価対象項目」 □ 請負契約約款第17条第2項に基づ ため池工事 □ 監督職員が文書で改善指示を 【共通】 □ □ 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 き破壊検査を行った。 行った。 □ □ 材料の品質規定証明書が整備されている。 □□ 法面等が平滑に仕上げられていることが確認できる。 □□ 雨水による崩壊防止対策、流入水等の排水対策が適切に実施されていることが確認できる。 □□ 基礎基盤の整形、清掃、湧水処理が適切に実施されていることが確認できる。 □□ 段切り等が施工前に設計図書に基づき適切に施工されていることが確認できる。 ┃ □ 盛土材料は指定する区域から採取計画に基づき採取し、有害物の除去、含水比等について適切な管理が なされていることが確認できる。 □□ 刃金土は仕様書等に基づき適切な施工がなされ、締め固め密度も規格値を余裕をもって満足していることが 確認できる。 □□ 基礎基盤の整形、清掃、湧水処理が適切に実施されていることが確認できる。 □□ 鉄筋の組立、継ぎ手部、かぶりは設計図書に示されたとおりに施工していることが確認できる。 □ □ コンクリート供試体が当該現場のものであることが確認できる。 □ □ 堤体に接する構造物周辺の盛土、埋戻土の施工にあたり、コンクリートが所定の強度に達したことが確認してから 施工していることが確認できる。 □□ 旧施設の取り壊し、撤去にあたり形状・寸法が確認できるよう管理するとともに、残存する場合は漏水の原因と ならないよう適切な処置がなされていることが確認できる。 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 □ 他の事項に該当しない場合 Ⅲ. 出来ばえ 観が良い。 フィルダム □ □ 土工の仕上げがよい。 ため池工事 □□ 土工の通りがよい。 □□土工の構造物へのすりつけがよい。 □ □ 吹付け(植生、コンクリート等)の状態が均一である。 □□ コンクリート構造物の肌がよい。 □□ コンクリート構造物の通りがよい。 □ □ 天端仕上げ、端部仕上げ等がよい。 □ □ クラックがない。 □□漏水がない。 □ □ 施設の通りがよい。(排水側溝、フェンス等) □□ 全体的な美観がよい。

丁事成績採占の老杏項目の老杏項目別運用表

別紙-3③-38		工事	成績採点の考査	項目の考査項目	別 運 用 表	(検査員)
考查項目	細 別	а	ь	С	d	е
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない	□ 品質管理がやや不備である	□ 品質管理が不備である
	栅工、筋工 、伏工工事	「評価対象項目」 【共 通】 □ 仕様書等で定められている品質管理が料の品質規定証明書が整備されている品質管理の開発では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個	ている。 皆段切付が行われており、障害となる根株 非水対策が実施されている。 きめ細かい注意がうかがえる。 がなされている。 抜な、施肥の施工にあたり、苗木の生育に配 がなされている。	□ 監督職員が文書で改善指示を 行った。	□ 請負契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。	
	Ⅲ. 出来ばえ	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 い。	
	柵工、筋工、伏工工事	□□とおりがよい。 □□材料の連結、かみ合わせがよい。 □□構造物へのすりつけがよい。 □□全体的な美観が良い。				

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員) 考查項目 別 細 d е 3. 出来形及び 出来ばえ □ 品質管理が適切である。 □ 品質管理がやや不備である Ⅱ. 品質 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない □ 品質管理が不備である 土工事(区画整理「評価対象項目」 □ 請負契約約款第17条第2項に基づ □ 監督職員が文書で改善指示を 、農地造成) 【共通】 □□ 伐開・除根作業により発生した伐開木、根株、枝条等が適切に処理されている。 き破壊検査を行った。 行った。 □ □ 仮設道路、仮排水路等は設計図書により施工・管理されており、その出来形についても適切に管理され設計以上で あることが確認できる。 □□ 雨水等による崩落、土砂の流亡等を防止するための排水対策が実施されている。 □ 表土のはぎ取りにあたり、雑物等が混入しないよう注意すると共に、表土の基礎への混入や逸散の防止等に細心の 注意を払って施工されている。 □□ 造成、整地等は設計図書等に基づき施工されており、仕上がりについては基準値を余裕もって満足している。 □□ 道路の造成にあたり、横断勾配、土質等について設計図書等に基づき適切に施工されており、仕上がりについても 基準値を余裕をもって満足している。 □□ 土壌改良に使用する肥料は法律に基づく保証票が確認でき、施工は仕様書等に基づき細心の注意を払っている。 □□ 畦畔、溝畔等は設計図書に基づき施工されており、仕上がりは規格値を余裕をもって満足している。 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。 仕上げがきめ細かく、全体的に美 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 □ 他の事項に該当しない場合 Ⅲ. 出来ばえ 観が良い。 土工事(区画整理 、農地造成) □□切盛の勾配が確保され、法面の仕上げがよい。 □□ 整地、均平の仕上げがよい。 □ □ 畦畔、溝畔等の仕上げがよい。 □ □ 構造物へのすりつけがよい。 □□ 植生、吹き付け等の状態が均一である。 □□ 排水路の通りが良い。 □ □ 全体的な美観が良い。

丁事成績採占の老杏項目の老杏項目別運用表

別紙-33-40		工事	成績採点の考査	項目の考査項目	別運用表	(検査員)
考查項目	細別	a	b	С	d	е
3. 出来形及び 3. 出来ばえ	Ⅱ. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない	□ 品質管理がやや不備である	□ 品質管理が不備である
	電気通信設備(農林事業)	「評価対象項目」 【共 通】 □ 仕様書で定められている品質管理 □ 日 材料の品質及び形状が設計図書等等 □ 部品の品質及び形状が設計図書等等 □ 機械単本品の品質及び形状が設計図書等等 □ 機械 中機器の取り付け及び配線の付出の配電盤類の動作、財子のででは、正常に関いて、一、の一、の一、の一、の一、の一、の一、の一、の一、の一、の一、の一、の一、の	上がりが良好である。 した。 れている。 値試験が行われている。 ている。 り付けられ整然と配置されている。 隔で配備されている。	いる。 いる。 されている。	□ 監督職員が文書で改善指示を 行った。	□ 請負契約約款第17条第2項に基づ き破壊検査を行った。
	Ⅲ. 出来ばえ 電気通信設備	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
	(農林事業)	□□ 構造物等にきめ細やかな施工がな: □□ 公共物としての安全、 環境、 維打 □□ 構造物へのすりつけがよい。 □□ 製作上の補修痕跡がない。 □□ 全体的な取扱いがしやすい。	されている。 時管理等への配慮が良い。			

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員) 考查項目 別 細 d е 3. 出来形及び 出来ばえ □ 品質管理がやや不備である Ⅱ. 品質 □ 品質管理が適切である。 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない □ 品質管理が不備である 施設機械設備 「評価対象項目」 (用排水ポンプ 【共 通】 □ 請負契約約款第17条第2項に基づ □ 監督職員が文書で改善指示を ・構成付属設備) □ □ 仕様書で定められている品質管理が実施されている。 き破壊検査を行った。 行った。 □ □ 材料の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 □□ 部品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 □□機械単本品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 □□ 設備の機能が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 □□ 据付基準線及び基準高は図面どおり施工されている。 □ □ 配電盤類の関係諸基準に基づき各種試験が行われている。 □ □ 配電盤類の動作試験は正常に動作した。 □ □ 電線類の接続部が適切に処理されている。 ■ 基礎ボルトの締め付けが適切に行われている。 □□ シーケンスに従い正常に動作した。 □□□ピット内の電線類は行き先札が取り付けられ整然と配置されている。 □□ 地中電線路等は適切な深さ及び間隔で配備されている。 □□ 設置工事は適切な深さと関係諸基準に基づき設置されている。 □□ 溶接施工上の注意事項(共通仕様書)が守られている。 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。 仕上げがきめ細かく、全体的に美 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 Ⅲ. 出来ばえ □ 他の事項に該当しない場合 観が良い。 施設機械設備 (用排水ポンプ □ □ 主設備、関連設備等にきめ細やかな施工がなされている。 ・構成付属設備) 🗖 🗖 溶接、塗装、組み立ての均一性がよい。 □ □ 製作上の補修痕跡がない。 □□ 全体的な取扱いがしやすい。

丁事成績採占の老杏項目の老杏項目別運用表

別紙-33-42			工事	成績採点の考査	項目の考査項目	別運用表	(検査員)
考查項目	細 別		a	b	С	d	e
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質		□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない	□ 品質管理がやや不備である	□ 品質管理が不備である
施設機械設備 (除鏖設備 - 構成付属設備			□□ 材料の品質及び形状が設計図書等 □□ 部品の品質及び形状が設計図書等。 □□ 機械単本品の品質及び形状が設計 □□ 設備の機能が設計図書等との適切 □□ 据付基準線及び基準高は図面どお □□ 基礎ボルトの締め付けが適切に行れ □□ 電線類の接続部が適切に処理され	書で定められている品質管理が実施されている。 の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 単本品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 している。 の機能が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 基準線及び基準高は図面どおり施工されている。 ボルトの締め付けが適切に行われている。 類の接続部が適切に処理されている。 施工上の注意事項(共通仕様書)が守られている。			□ 請負契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。
	Ⅲ. 出来ばえ		□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 い。	
		設備)	□□ 主設備、関連設備等にきめ細やか7□□ 容接、塗装、組み立ての均一性が。□□ 製作上の補修痕跡がない。□□ 全体的な取扱いがしやすい。				

工車式繞板占の老本項目の老本項目別運用書

別紙-3③-43	工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表					(検査員)
考查項目	細 別	а	b	С	d	e
3. 出来形及び I	Ⅱ. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない	□ 品質管理がやや不備である	□ 品質管理が不備である
		□□ 基礎ポルトの締め付けが適切に行さ □□ 溶接施工上の注意事項(共通仕様) □□ 塗装の塗り残し、むら等がなく、t	書)が守られている。 均一性がよい。	いる。 いる。	□ 監督職員が文書で改善指示を 行った。	□ 請負契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。
п		□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。 □ 表面に傷、錆、補修個所がない。 □ 溶接、塗装組立の均一性が良い。 □ 管の通りがよい。 □ コンクリート構造物の肌がよい。 □ コンクリート構造物の通りがよい。 □ フラックがない。 □ 天端仕上げ、端部仕上げがよい。 □ 全体的な美観が良い。	観が 尽い 。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員) 考查項目 别 細 d е 3. 出来形及び 出来ばえ □ 品質管理がやや不備である Ⅱ. 品質 □ 品質管理が適切である。 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない □ 品質管理が不備である 林道十工工事 「評価対象項目」 □ 請負契約約款第17条第2項に基づ □ 監督職員が文書で改善指示を 【共通】 □□ 伐開・伐根作業により発生して伐開木、根株、枝条等が適切に処理されている。 き破壊検査を行った。 行った。 □ □ 掘削面の土砂等は、乱さないように丁寧に漉き取り、適切な場所に搬出している。 □□ 基礎地盤が急勾配の斜面では、法面の崩壊や不等沈下の防止のため段切等適切に施工している。 □□ 盛土中の暗渠・管等の構造物のある場合は偏圧の架からないよう施工している。 □□ 路床、排水路等は設計図書により施工・管理されており、その出来形についても適切に確認できる。 □□ 着手前に、崩壊、湧水等を調査確認し、適切な排水対策が実施されている。 |□□□地すべり、崩壊等のある場合は、適切な予防法により工夫され施工されている。 □□ 掘削等により、立木等に損傷を与えず、また飛散の防止等にも注意を払って施工されている。 □□ 道路の横断勾配、幅員・基準高、土質等について設計図書等に基づき適切に施工管理されており仕上がりも基準値を 満足している。 □□ 仮設道路、排水施設について設計図書により施工・管理され、出来形も適切に管理されている。 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 □ 他の事項に該当しない場合 Ⅲ. 出来ばえ 観が良い。 林道土工工事 □□ 切取勾配が確保され、法面の仕上げがよい。 □□ 盛土勾配が確保され法面の仕上げがよい。 □□ 道路の形状(綿形、拡幅、縦、横断勾配、土側溝)がよい。 □□ 構造物へのすりつけ及び良質土砂等の流用状況がよい。 □□ 土工の仕上げがよい。 □□ 全体的な美観が良い。 □ □ 残土処理等が適切である。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員) 考查項目 細 別 d е 3. 出来形及び 出来ばえ Ⅱ. 品質 □ 品質管理がやや不備である □ 品質管理が適切である。 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない □ 品質管理が不備である 木材木製品工事 「評価対象項目」 □ 監督職員が文書で改善指示を □ 請負契約約款第17条第2項に基づ (木ダム、木橋 【共通】 、木土留工 □□ 木材・木製品の品質が良好で(曲り等がない)設計図書に基づき適切に施工されている。 き破壊検査を行った。 行った。 、木流路工等) □□ 仕様書で定められている品質管理が実施されている。 □ □ 組み立て等のボルト等の締め付けが確認できる。 □□ 木材・木製品どうしの接続が良好で規定どおり施工されている。 □□ 部品・材料等の品質及び形状が設計図書等との適切性が確認できる。 □□ 木材・木製品による地山及び構造物との取り合いまたはすり付けは良好に施工されている。 世上げが悪く、全体的に美観が悪い。 仕上げがきめ細かく、全体的に美 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 Ⅲ. 出来ばえ □ 他の事項に該当しない場合 観が良い。 木材木製品工事 (木ダム、木橋 □□ 通りがよく、バランスが保たれている。 □□ 金具等規格にあったものが使用され統一性がよい。 □□ 形状・寸法等が確保され統一性が良い。 、木土留工 、木流路工等) □□ コンクリート構造物へのすり付け等がよい。 □□ 地山への密着性が確保され仕上げがよい。 □□ 全体的な美観が良い。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(検査員) 考查項目 別 細 d е 3. 出来形及び 出来ばえ □ 品質管理がやや不備である Ⅱ. 品質 □ 品質管理が適切である。 □ 品質管理がほぼ適切である。 □ 他の項目に該当しない □ 品質管理が不備である ほ場整備工 「評価対象項目」 □ 請負契約約款第17条第2項に基づ □ 監督職員が文書で改善指示を (整地工等 【共通】 、暗渠排水工) □ □ 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 き破壊検査を行った。 行った。 □ □ 材料の品質規定証明書が整備されている。 □□ 地区内の地表水及び地下水を排除しドライの状態で施工している。 □□ 濁り等の防止に十分留意して施工している。 □□ 石礫、根株等の除去は仕様書に定められたとおり実施されている。 □□ 表土剥ぎ取り、基盤切盛、畦畔築立、基盤整地、表土整地は、仕様書及び設計図書により施工されている。 □□ 暗渠排水工は仕様書及び設計図書により施工されている。 □□ 用・排水路の縦断勾配等については、ほ場面標高等を考慮して施工されている。 □□用・排水路の施工基面が平滑に仕上げられている。 □□用・排水路の法面のとおりがよい。 □□ 構造物側面の埋め戻しについては、仕様書等で示す条件により締め固めが実施されている。 □□ 護岸等の根入れが図面通り実施されていることが確認できる。 □□□二次製品との取り付け部コンクリート構造物にきめ細かい施工がうかがえる。 □□ 設置工事は適切な深さと関係諸基準に基づき設置されている。 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 □ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。 □ 他の事項に該当しない場合 Ⅲ. 出来ばえ 観が良い。 ほ場整備工 □ □ 畦畔、溝畔等の仕上げがよい。 (整地工等 □□ 坪平度がよい。 、暗渠排水工) □□ 土工の仕上げがよい。 □□土工のとおりがよい。 □□土工の構造物等のすりつけがよい。 □ □ 用・排水路のとおりがよい。 □ □ コンクリート構造物のとおりがよい。 □□ 全体的な美観が良い。

丁事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-33-47		工事月	成績採点の考査	項目の考査項目	別運用表	(検査員)
考查項目	細別	a	b	С	d	е
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない	□ 品質管理がやや不備である	□ 品質管理が不備である
		「評価対象項目」 【共 通】 □ 管渠の規格、品質がミルシートで確 □ 育選等用品の規格、品質がミルシー □ 管渠の接合状況が確認できる。(編) □ コンクリート打設時の必要な供試な □ コンクリート供試体が当該現場の供	₽を休取し、烛及・ヘノノノ・空风里寺が	確認できる。	□ 監督職員が文書で改善指示を 行った。	□ 請負契約約款第17条第2項に基づ き破壊検査を行った。
	Ⅲ. 出来ばえ 上水道工事	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。□ 管渠の通りがよい。□ 介管等の仕上げがよい。□ クラックがない。□ 温水がない。□ 全体的な美観がよい。	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	

別紙-3③-48 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表 (検査員)

別紙-3③-48 工事成績採点の考査項目の考査項目別連用表					(検査員)		
考查項目	細別	а	b	С	d	е	
3. 出来形及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質	□ 品質管理が適切である。	□ 品質管理がほぼ適切である。	□ 他の項目に該当しない	□ 品質管理がやや不備である	□ 品質管理が不備である	
	合併工事	「評価対象項目」	■ 監督職員が文書で改善指示を 行った。	□ 請負契約約款第17条第2項に基づ き破壊検査を行った。			
		□□理由					
		□□理由					
		□□理由					
	Ⅲ. 出来ばえ	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 仕上げがきめ細かく、全体的に美 観が良い。	□ 他の事項に該当しない場合	■ 仕上げが悪く、全体的に美観が悪 い。		
	その他の工事 又は 合併工事						
		□□理由					
		□□理由					
		□□理由					